# センターだより

第36号

平成27年5月13日 祭行

Aomori Prefectural School Education Center 青森県総合学校教育センタ-

030-0123 青森市大字大矢沢字野田80-2 ☎017-764-1997FAX017-728-6351

# 所長あいさつ



所長の千代谷です。

私がまだ教員になり立ての20代の頃、職場の同僚に誘われて地図の実体鏡をつかった授業講座を受講したことがありました。初めて使った実体鏡を通して浮かび上がる地形を見て思わず声が出るほど感動したことが今でも思い出されます。研修を終え学校に帰ってすぐ校長先生に頼んで実体鏡を買ってもらい、得意げに、今風に言えばドヤ顔で授業をしていたのも懐かしい思い出です。また、教育相談講座で学んだ生徒への話し方、傾聴の大切さは、その後ずっと自分自身のコミュニケーションを振り返るベースになってきました。振り返ってみますと研修で学んだ多くのことは教員としてひ弱だった自分の栄養素とな

りやがて筋肉となって授業やクラス経営に生かされていったと思います。「子どもの変容は教師の変容なくしてあり得ず、教師の変容は研修によってのみ実現できる」と思います。

さて、県総合学校教育センターは大きく次の5つの業務を担っています。

- (1) 教員の研修に関すること。
- (2)研究に関すること
- (3)教育相談に関すること
- (4) 資料・情報の収集・提供に関すること
- (5) その他学校教育の充実振興上必要なこと



- (1)では昨年度の実績では講座数は216講座、延べ5,299人の先生が受講されました。今年度は先生方のライフステージに沿った219講座を準備しています。
- (2)研究に関することでは学校への還元を第一に実践的・先導的な研究を行っています。その成果は11月20日(金)~21日(土)に当センターで実施予定の「あおもり教育フェスタ2015」で発表いたします。どうぞお気軽にお越し頂き、率直なご意見を伺えればと思います。
- (3)教育相談では昨年度いじめ・不登校等子供の教育全般にわたる相談、特別支援に関わることなど電話、来所を含め2,415件の教育相談に応じました。誰に相談したらいいかわからず悩んでいる保護者の皆さん、先生方、まずはセンターへの連絡をお待ちしています。
- (5) に関することでは、当センターでは授業のやりくりや部活動の指導など多忙を極めなかなか研修に参加できない先生方のために、センターの指導主事が直接学校に出向き先生方をサポートする学校等支援講師派遣事業、教科指導等サポート事業も行っています。昨年度は併せて306件の要請を受け、約5.800人の教員のサポートを行いました。

また、研修講座を含めて、現場の先生方が欲している講座、時代のニーズに合った研修プログラムを提供していくため、センターでは毎年、業務内容の改善・見直しを図っています。講座受講後の感想や現場の先生方が今、サポートして欲しい内容が次年度の講座構築につながっていきます。皆様の忌憚のないご意見を頂ければ幸いです。

今年度も青森県総合学校教育センターは子どもたちの未来を創るため、所員の心と力を結集して学校を支援いたします。どうぞ、お気軽にセンターをご利用下さい。

# 5/12(火)研修講座追加申し込みSTART! 随時受け付けております!

どちらも当センターWebよりお申し込みください!

# 追加申し込み講座

# 聴講可能な講座

### こんな時どうすれば…?

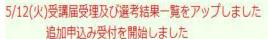


先日配付されたweb申込の説明書と画面が違うので、入力フォームにたどり着けないのですが…。

#### ここをクリック

当センターWebより

#### ■研修講座について





各研修講座案内 各研修講座申込み・聴講について 各種手続き 開催した講座の様子 追加申込み可能な講座一覧 持参物について

### 聴講ができる講座があることをご存じですか?

B12 学校の組織力を高める「同僚性」づくり講座

兵庫教育大学大学院教授 浅野 良一氏

C76 気づく・考える・行動する子どもを育てる

デザイン思考実践講座

東京大学大学院教授 市川 伸一氏

D05 今ある教育活動を生かすキャリア教育研修講座

国立教育政策研究所総括研究官 長田 徹氏

D17 保護者とのより良い関係づくり講座

明治大学教授 諸富 祥彦氏

D21 はじめての自立活動研修講座

筑波大学教授 川間 健之介氏

上記以外にも聴講可能な講座がたくさんあります! ※詳しくは当センターWebをご覧ください



何か困ったこと(例えば…フォームに間違って入力してしまった,講座番号を間違えた)がある時は,まずは当センター(代表:017-764-1997)までお電話ください。



# 今年度もセンターの事業をご活用ください!

# 学校等支援講師派遣事業

校内研修等に講師として指導主事等を派遣 し、教育活動を支援します。

# 教科指導等サポート事業

専門の指導主事がみなさん一人一人の疑問に情報提供をいたします。

# 昨年度利用してくださった方の感想

国語で、ICTを活 用した授業って、 どうすればいい んだろう?

#### ★いじめへの対応★

・今国を挙げていじめ防止を推進しようとしている現状や学校全体での組織的かつ効果的な対応が求められていることを多くの教職員が認識できた。LINEへの学校としての対応について参考となる多くの意見が出され、貴重な時間となった。

#### ★情報モラルの指導について★

・スマートフォンやLINEの問題に関して、どのような指導をすればよいか大変参考になった。今後とも相談に乗っていただけるとありがたい。

#### ★学習指導要領に即した教科指導の在り方★

- ・今回の提案授業で取り上げた「音楽づくり」の学習についてのとらえ方や系統、今日の音楽教育の課題や解決策など、参会者一同勉強になった。
- ・校内研のテーマに関わること以外に授業者の普段の悩みなどにも助言をいただき、授業者にとってもよかった。

詳しくは当センター Webをご覧ください!

# 今日の教育課題について一緒に考えてみませんか?

# センターセミナーのご案内





## 平成27年7月4日(土)

13:00~16:00

## 誰もが安心して暮らせる 社会をつくるために川

~がんばっています!青森県の特別支援教育~

講師:野澤 和弘(のざわ かずひろ)氏 (毎日新聞社 論説委員)

昨年に引き続き障害者問題に造詣の深 い野澤氏を講師に迎え、障害者を取り巻く 昨今の状況について講義していただき、み なさんと一緒に、誰にとっても住みやすい 社会づくりについて考えたいと思います。

特別な支援を要する子どもたちを考えるセミナ・

担当:特別支援教育課 西村 16.017-764-1993

# 平成27年8月12日(水)

10:00~16:00

### 適応指導教室等と学校の連携

講師:金澤 純三(かなざわ じゅんぞう)氏

(開善塾教育相談所 顧問)

日程:午前 協議「適応指導教室の実際」

午後 講義 「適応指導教室等と

学校の連携」

午前は県内の適応指導教室関係者と市 町村の教育相談関係者を対象とし、午後 の対象は先生方にも広げています。なお、 先生方の中で午前の参加を希望する方も 大歓迎です。

不登校児童生徒の学校復帰支援セミナー

担当:教育相談課 馬渕 Tel 017-764-1990

# 平成27年10月3日(土)

13:00~16:00

### 叱りゼロで「自分からやる子」 に育てるためのヒント 大

講師:奥田 健次はくだ けんじ 氏 (行動コーチンク"アカテ"ミー代表)

不登校の子から発達障害のある子の問 題行動まで、たちどころに直す手腕から 「子育てブラック・ジャック」の異名をとる 心理臨床家の奥田氏を迎え、叱りゼロの子 育てについて、みなさんと一緒に考えたい と思います。

特別な支援を要する子どもたちを考えるセミナ・

担当:特別支援教育課 西村 Tel 017-764-1993

今年もあります! あおもり 教育フェスタ 11月20日(金)~21日(土)

平成27年11月21日(土) 10:00~14:00

「子どもたちの活用力育成と 校内研修の活性化」

講師:村川 雅弘(むらかわ まさひろ)氏 (鳴門教育大学基礎·臨床系学部教授)

総合的な学習が新設された当初から具 体的な実践をもとに身につけられる能力や 学習のあり方を研究し、実践的な提言をさ れている村川氏を迎え、「子どもたちに基 礎的な知識及び技能を習得させるとともに、 これらを活用して課題を解決するために必 要な思考力、判断力、表現力を育むための の校内研修のあり方」について、一緒に 考えてみませんか?

授業力向上セミナー

担当:義務教育課 古川 飞 017-764-1996



詳しくは当センター Webをご覧ください!